



消防団たずね歩き

地域のふれあい「人と人の絆」を大切に

私が所属する西消防団伊川谷支団の活動について紹介させていただきます。

西消防団伊川谷支団は、自然豊かな地域から市街地まで多様な地域を預かっています。

その中を流れる伊川は明石川の支流で、延長12kmあまりの小さな河川ですが、伊川谷地域を縦断し、里山、田園地帯さらには市街地へと流域を変え、その表情が豊かに変化する里川です。ただし、この伊川は台風や梅雨などの大雨時にはその様子は一変し氾濫の危険があります。防災指令が発令された際には河川水位の監視やパトロールをはじめとした水防活動をおこない、避難に関する情報を得た場合は広報と避難誘導をおこないます。

例年8月に開催される「伊川リバーフェスタ」は、「川に親しみ川と遊ぼう!」をテーマに、各種団体の参加のもと多くのイベントをおこない、地域の交流の場となっております。

この「伊川リバーフェスタ」に伊川谷支団は毎年参加させていただいており、会場内の安全管理と一斉放水披露をおこなっております。

会場内の安全管理では、災害活動時におこなっている無線交信の経験を生かし、無線機を利用した的確な安全管理をスムーズ

におこなうことができっております。

一斉放水は「虹の架け橋」と名付けられ、見学されている方が毎年楽しみにしているとおっしゃってくださいます。

水利は伊川、小型動力ポンプ3台、筒先6本、対岸に向け一斉放水をおこないます。

ちょうど日差しがきつい時間帯におこないますので放水の水しぶきが周囲の温度を下げ、またキレイに虹の架け橋がかかることもあり見学者からは賞賛の拍手がいただけます。

8月の酷暑の中、団員たちは汗だくになりながら活動し、疲労は計り知れないものです。しかし、これらの経験が次の災害発生時に役に立つ経験になると思います。

伊川谷支団は今後も地域の活動を通じ、地域の方々との交流を深め、防火防災活動につなげてまいります。

(伊川谷支団本部付広報担当 長福利紀)



地域に根付いた消防団を目ざしています!

～地域住民の安全・安心を確保するために～



神戸市消防局
神戸市消防団

